

ミジカ

2時間



Q4. 生産性向上の近道？

一般的な社員の1日の就業時間の内訳は

- ・作業 2.5時間
- ・会議 2時間
- ・報連相 1.5時間
- ・雑務 2時間

このうち、**WEB会議システムの活用で、会議 -0.5時間**

コミュニケーションツールの運用で、報連相 -0.5時間

ナレッジ・ノウハウの共有で、雑務 -1時間

とされています。



の計2時間の削減が可能です。

さて、このゆとりの2時間をどのように利用できるでしょうか？

経営陣にとっては、従業員の働きやすい環境整備・

利益向上への戦略会議の時間、

従業員にとっては、リフレッシュや社員間コミュニケーションの時間への

活用で、より快適なオフィスへと導きます。

ゆとりの2時間の継続と定着で、

ゆくゆく導入されるであろう**週休3日制度へもすんなり移行が可能**になります。

